

日本共産党

こんにちは！^{いも}お芋の「芋」に^{3本}「川」でおなじみ

13号

いもかわ

【芋川 ゆうき】です！

住所：目黒区南3丁目在住 TEL：090-4206-2048

ツイッター・facebook 公開中！お問い合わせ ☒ <imokawa007@gmail.com>



8月 目黒各地からも「平和の行動」



←吉良よし子参議院議員も参加 ↑ 区役所前の平和公園

目黒区平和都市宣言には 平和憲法を擁護し 核廃絶が明記されているが

終戦から73年目の夏を迎えました。
今年は例年よりも猛暑が続き、やっと一時、涼しい日もありましたが、残暑が続いています。

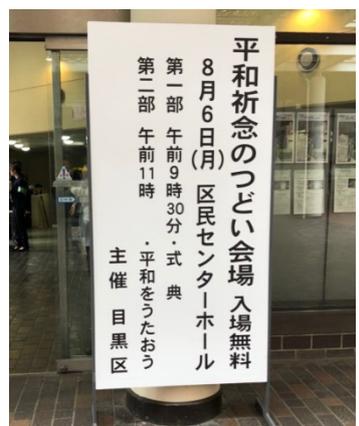
目黒の区役所庁舎前の平和公園には「平和の石」があります。これは被爆した広島市旧庁舎の階段の石で、広島市から庁舎の建て替えの際、平和の使者として目黒区民に寄贈されたものです。
8月6日には区役所職員と区民が集まり広島原爆投下の8時15分に黙祷が行われました。

また、記念碑には贈呈された当時の広島市長からのメッセージも刻まれております。

「(前略) この石が、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現という、広島悲願を訴える生き証人として、目黒区民の皆さんと共に生き続けることを願っています。」ぜひ平和の行動は目黒区としても今後も継続をしていくべきだと思います。

同日6日には区民センターホールにて「平和祈念のつどい」が行われました。目黒からの平和の特派員にて小中学生が広島派遣の感想なども聞くことが出来ました。その中で目黒区議長(自民)の挨拶もありましたが、「憲法擁護」も「核兵器廃絶」の発言は一切ありませんでした。

区長も「核兵器廃絶」は言っても「憲法擁護」に関する発言は無く。区が掲げていても言えない、そういった政治的な立場なのでしょう。残念です。



目黒にある広島被ばく地蔵(八雲・常圓寺)



原爆被害で真っ黒になりながらも顔だけ残った地蔵

都立大駅近くの八雲にある常圓寺。ここに広島にて被ばくした地蔵があります。胴体が壊れ顔だけになっている状況、その顔も真っ黒に焼けています。原爆の無情な凄まじい威力を感じます。住職の話によると、所有者からの志で今は置いてあるという事、加えて毎年8月6日には法要が行われているとの事。東京でこういった法要が行われているのは数少ないが、今後も、可能な限り続けていきたいという事でした。目黒にいながらも被ばくの実相を確認できますので、見て行ってみてください。

生活なんでも相談 9月 予定

9月 4日 (火)

9月 18日 (火)

9月 25日 (火)

※19時-20時です

住所：原町2-22-12

星見てい子事務所

11日 (火) 法律相談
開催します (無料)

※質問は芋川まで⇒090-4206-2048

